

クラスだより

～織笠保育園わんぱくZOO～

社会福祉法人 三心会 織笠保育園

織笠保育園 平成25年 4月12日 発行



各クラスの様子



いぬ・ぞう組



4月になり、新しい いぬ組ぞう組8名のスタートです。

「一番年上の年長さんになったんだ！」というワクワク感でいっぱいのぞう組5名と、1つ年上になりました。「部屋が変わったぞ」というドキドキ感のいぬ組3名で、まだ少しうまく引き締まった感が見られる子ども達です。

…とはいっても、私たち担任となった2名の倉本と竹田も赤ちゃんクラスのあひる組から、一番お兄さんのお姉さんのクラスへという事で、これまた子どもたち以上にとても緊張し、ドキドキ感いっぱいありますので、どうぞこの1年よろしくお願ひいたします。

お天気も晴れの日が続き、毎日園庭に砂場やブランコ大型遊具を大喜びで遊んでいます。鬼ごっこやハンターごっこを楽しんでいるのですが必ず！！と言ってよいほどトラブルが起り、怒る子泣く子落ち込む子が続出です。子どもたちもそれなりに理由があるのですが・・・。けれどそれも成長するに大事なことの一つです。家庭に帰り、お話しする事もあると思いますが、温かい大きい心で見つめていただければと思います。8名しかいない いぬ組・ぞう組なのですが、なぜかそれ以上子どもたちがいるのではないか？と思える程にぎやかで毎日過ごしています。

たくさん遊んで、たくさんケンカをしてたくさんいろんな事を経験していきたいと思います。



りす組

担任：白野暁子・木村めぐみ・福士浩樹
新年度がスタートしましたね。今まで一緒に過ごしたりす組の3人が進級し、この4月からは8名でのスタートとなりました。午前のおやつもなくなり一つ大きくなったお兄さんお姉さん達は進級するとさらにパワーアップ！！新しい環境にも戸惑う姿もなく元気に遊んでいます。

子どもたちはやっぱり、外遊びが大好き！！4月に入ってからは天気のいい日が続き、ほぼ毎日外で遊ぶ事ができています。人気は去年の夏に寄贈して頂いた、大型の木製遊具。ロッククライミングに挑戦したり、上から下へと自由に駆けまわり鬼ごっこをしてみたりと、体を上手く使い楽しんでいます。

また、進級し3歳児だけでの生活になると今まで以上に一人ひとりが自分を出して生活しています。自己主張も強くなったり集団で遊ぶ時間が増えたりと、今までにはなかなか見られなかつた姿がたくさん見られるようになってきました。

今年1年、子どもたちがどんな成長を見せてくれるかが、今からとても楽しみです。

よろしく、お願ひします。



あひる組

担任：佐藤陸・鈴木郁美・佐々木順子・木村はるひ
進級おめでとうございます。身体も心もちょっとずつ、お兄さんお姉さんになったあひる組の子ども達。今年度は2歳児2名、1歳児2名、0歳児2名の計6名でスタートしました。新年度が始まり、クラス担任が変わった事で不安な顔をしていた子ども達ですが、今ではすっかり笑顔での登園となり、嬉しく思います。

最近のあひる組は、天気の良い日には外遊びに出かけ、砂場でのおままごと、滑り台やブランコ、ボール遊びを楽しんだり、ホールや支援センターへ遊びに行く日もあり、異年齢児との交流を深めています。0歳児もハイハイやつかまり立ちが上手になり、毎日にぎやかに過ごしています。

たくさんの楽しい思い出を作り「保育園って楽しい！！早く行きたい！！」と感じられるよう、ご家庭と協力しながら子どもたちの成長の手助けをしていきたいと思います。1年間よろしくお願ひします。

